

ご案内

第 35 回レーザー安全スクール 第 31 回レーザー機器取扱技術者試験について

一般財団法人光産業技術振興協会では、レーザー機器の普及に伴う機器取扱者の障害事故を未然に防止することを目的に、経済産業省の後援を受け、昭和 58 年から「レーザー安全スクール」を開催しております。ここ数年は、毎年 10 月～11 月に機械振興会館にて実施してきましたが、今般の COVID-19 感染拡大状況により、例年通りの開催は断念せざるを得ないと判断いたしました。

しかしながら、これまでに受講いただいた会社様を中心に開講のご要望も多くいただいていることから、今年度は下記の通り、オンラインの e-ラーニング形式で開催することを計画し、準備を進めております。また、例年 12 月に開催しております「レーザー機器取扱技術者試験」につきましては、2021 年 5 月頃に例年通りの開催方式での実施を検討しています。

具体的な開催計画は、12 月中旬までに、光協会 HP (<http://www.oitda.or.jp>)にてお知らせし、スクールの受講受付を開始いたしますので、受講をご検討の方はいましばらくお待ちくださるようお願い申し上げます。

本年度のスクール開催要領（予定）

開催形式：電子テキストと講義映像配信による e-ラーニング形式

開催期間：2021 年 1 月～3 月

コース：

コース	内 容	講義時間
I コース	光・レーザー概論	10～12 時間
S1 コース	レーザー工学の基礎	5～6 時間
S2 コース	レーザー安全の基礎	5～6 時間
S3 コース	レーザー応用機器の安全	5～6 時間
S4 コース	大出力レーザー機器の安全	5～6 時間
M1 コース	レーザー安全管理者	5～6 時間
M2 コース	レーザー安全技術者	5～6 時間